



華となれ

宮城県仙台二華中学校
 令和6年度学校だより 第9号
 【発行日】 令和6年9月13日
 【連絡先】 022-296-8101
 【文責】 副校長 武田 誠

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華=社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

創立120周年記念

百華祭

8月31日（土）と9月1日（日）の2日間に渡り、創立120周年記念の百華祭が盛大に開催されました。心配されていた台風の影響を大きく受けず、2日間で5,000名を超える一般の方々に御来校いただきました。

今年の百華祭のテーマは「桜梅桃李」でした。この言葉には、それぞれの花が個性を持ちながらも、それぞれの季節に美しく咲き誇るように、生徒たちが一人ひとりの個性を生かし、自分らしさを発揮することの大切さが込められています。まさに、このテーマどおり、今年の百華祭では、一人ひとりの個性と努力が輝いていたと思います。桜はその美しさ、梅はその香り、桃はその甘さ、李はその爽やかさ。クラスや部活動、そして有志の発表がそれぞれの「花」となり、百華祭全体を彩りました。生徒の皆さんの努力と協働の姿に、大きな感動をもらいました。

御来場いただいた保護者の皆様にもこの場を借りて御礼申し上げます。皆様の温かな応援があり、生徒たちはこのすばらしい百華祭を成功させることができました。この経験が生徒一人ひとりの成長に繋がることを願っています。そして、来年も、また新たな「桜梅桃李」を咲かせることができるよう、日々の学校生活を大切に歩んでいきたいと思っています。



中学文化祭実行委員長 3年 I・T

今年は、初めて中学生の有志団体を募集するという新たな試みを行い、高校文化祭実行委員さんと協力しながら、中学校なりのユニークな文化祭をつくりあげていきました。

微力ながら、120周年という節目の年に文化祭運営の一助となれたことをとてもうれしく思います。

中学文化祭副実行委員長 3年 O・Y

今回、副委員長という立場で人をまとめることも多く、中学生の模擬店出店や高校生にまざっての中学生ステージ発表など新しいことにも挑戦したため、忙しくもありましたが、とてもやりがいがありました。文化祭中も、中学生の展示やステージで喜ぶお客さんを見ると、とてもうれしくなりました。皆さんが今年の文化祭を楽しんでくれたらいいなと思います。

生徒たちの活動の様子の一部を紹介します



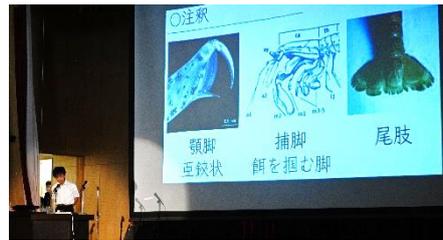
1年：SR巡検について



2年：北上川FWLレポート展示

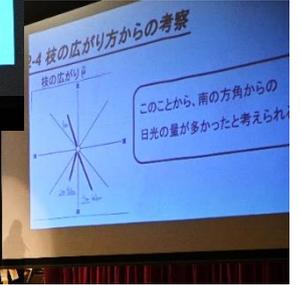


3年：シンガポール交際交流について



2年生の
ステージ
発表↑

1年生の
ステージ
発表↓



音楽部の合唱披露



自然科学
部のス
テージ↑

美術部の体
験コーナー



書道部のパフ
ォーマンス



中学生全員で取り組み、総ピース数 213,840 の大作となりました

令和6年度 仙台二華中学校全校制作